

第39回 ダンロップテニストーナメント県予選要項

- 1 主催 香川県テニス協会
- 2 後援 (株)ダンロップスポーツマーケティング
- 3 大会運営
- | | | | |
|--------|-------------------------------|-------------|-----------|
| 大会運営団体 | ハイブリッジ(高橋)・ローランギャロ(後藤)・銀星(臼井) | | |
| レフェリー | 後藤英文 | アシスタントレフェリー | 高橋幸二・臼井圭介 |
- 4 日時
- | | | |
|----------------|----------|--------------------|
| 平成26年10月 5日(日) | 9:30試合開始 | 9:00集合(現地集合を原則とする) |
| 11月 1日(土) | 予備日 | |
- 5 場所 香川県総合運動公園テニスコート(砂入り人工芝)
- 6 種目
- | | | |
|-------------|--------|---------|
| ・一般男子 A級・B級 | ・成年男子 | 各種目ダブルス |
| ・壮年男子 | ・老壮年男子 | |
| ・一般女子 | ・壮年女子 | |
- 7 参加資格 香川県テニス協会登録者に限る。(ジュニア可)
(未登録者は申し込み締切日までに加盟団体を通して登録を済ませてください)
※他県との重複出場不可。
- | |
|---|
| ・男子A級・B級については、別紙(ダンロップテニス大会参加資格)の通りとする。 |
| ・成年は、昭和54年12月31日以前に生まれた者 |
| ・男子壮年は、昭和44年12月31日以前に生まれた者 |
| ・老壮年は、昭和34年12月31日以前に生まれた者 |
| ・女子壮年は、昭和49年12月31日以前に生まれた者 |
- 8 競技方法
- ・各種目とも、8ゲームズプロセット(8ゲームオール後タイブレーク)のトーナメント。
 - ・初戦敗者によるコンソレーションを実施する予定です。
 - ・参加者数や天候などの事情により変更する場合があります。
 - ・審判は、セルフジャッジとします。(ロービングアンパイアを設ける場合がある)
 - ・本大会は、特別に明記したことを除き、「JTAテニスルールブック2014」に準拠します。
 - ・「ポイントペナルティ制度」、「チェアアンパイアのつかない試合方法」を適用します。
 - ・服装も、「JTAテニスルールブック2014」に準拠します。(Tシャツは不可、色は自由)
- 9 使用球 スリクソン(ダンロップ)
- 10 表彰 1位, 2位の選手に賞状・レプリカ・賞品を授与します。
ベスト4の選手は賞品を授与します。
- 11 ワンコイン制度 この大会は、ワンコイン制度対象大会です。参加に当たり、参加料とは別途、各種目ワンコイン制度金100円を負担願います。
- 12 参加料 1組 4,100円
- 13 申込方法 **平成26年9月12日(金)必着**で下記に申し込んでください。
- | |
|---|
| 〒760-0078 高松市今里町1丁目32-8
香川県テニス協会 事務局
TEL・FAX 087-861-3643 携帯電話 090-4335-9788
E-mail kta@kta-tennis.org |
|---|
- ◎参加料は、加盟団体で一括取りまとめの上、申込期日までに郵便振替で納入してください。
- | |
|------------------------------|
| 郵便振替 (01600-2-5211) 香川県テニス協会 |
|------------------------------|
- 14 ドロ一 大会運営委員会(ドロ一部会)においてドロを作成し、香川県テニス協会のホームページ上で公開します。
- 15 連絡事項 本大会運営団体に割り当てられている加盟団体の連絡責任者は、運営参加者を把握の上、レフェリーまで必ず連絡してください。
- 16 四国大会 各種目の優勝者は、「四国四県対抗兼ダンロップトーナメント四国決勝大会」に出場できます。
平成26年11月29日(土)、11月30日(日) (愛媛県)
- 17 その他
- ・本大会はKTAランキング対象大会です。(男子B級はKTAランキング対象外)
 - ・大会中における負傷・傷病・事故などについては、応急処置はとりますが、その他の一切の責任は負いません。水分の補給や当日の健康管理などは十分行ってください。

ダンロップテニストーナメント参加資格

男子A級・B級の基準について

下記の事項に該当する選手の方は、男子A級の出場資格となります。

- (1) 過去5年間以内に、全日本選手権(予選を含む)に出場した選手。
- (2) 過去5年間以内に、全日本学生選手権(予選を含む)に出場した選手。
- (3) 過去2年以内に、国体に出場した選手。
- (4) 地域協会の、前年度ランキング選手。(シングルス・ダブルス共に。)
- (5) 前年度、県ダンロップトーナメントB級優勝者(ペアーを変更しても不可。)
- (6) 県協会が、(1)から(5)と、同等とみなした選手。

(1)から(6)に該当されない方は、男子B級の出場となります。